

ブルーインパルスが 民間空港から離発着する場合、 航空救難態勢はどうなるの？



2025年の大阪・関西万博での展示飛行に際しては、関係者の皆様のご協力・ご理解のもと、関西国際空港から離発着しました。



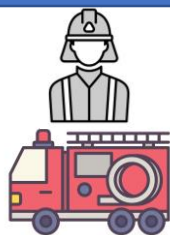
「消防」職域の隊員を派遣し、万が一の場合には関西国際空港の消防車を運行できるようにしていました。

また、通常の航空機運航時と同じく、**近傍の救難隊が待機態勢を維持**していました。



ブルーインパルスは、「消防」「救難」職域にも支えられているんですね！

航空自衛隊の「消防」職域



- ✖ 航空救難、建物火災、基地等近傍火災などの消防活動を行うほか、消火設備の管理や、防火教育などを行っています。
- ✖ 航空事故に備え、航空自衛隊の飛行場には消防車が配備されています。



ブルーインパルスを支える
「消防」職域

航空自衛隊の「救難」職域

- ✖ 航空機に搭乗し、遭難者の捜索、救助を実施します。また、被救助者に対する救急処置を行います。
- ✖ 戦闘機パイロット等の緊急時の救難に備え、待機態勢をとっています。

Pararescue Jumper



ブルーインパルスを支える
「救難」職域



自衛隊には幅広い職種職域があるんですよ！